

PROFILE

1978年熊本市生まれ。2児の母。スポーツ指導の自社運営と、指定管理者施設の管理運営責任者も務める。



運動指導を通し、
さまざまな人に
健康になってほしい

有限会社
エイチスリーウェルネス
熊本市東区戸島西 4-3-1
TEL : 096-365-6403

株式会社
パブリックビジネスジャパン
熊本市南区江越 1-14-10-2F
TEL : 096-237-7266

—お仕事の内容を教えてください。

河崎 フィットネスインストラクターとして、女性向けのスポーツ教室や障がいを持った子どものスポーツ指導、親子体操、エクササイズなどの健康指導をしています。また、スタッフが指導をスムーズに行えるように事業の管理をしています。

—仕事を始めたきっかけは何ですか。

河崎 大学を卒業後、スポーツクラ

ブに勤務しました。その時に、スポーツの上達や健康な人がより健康になる姿も素敵だけど、もっとさまざまな人にスポーツを通して健康になってほしいと考え、NPO法人で介護予防事業に携わりました。その後、幅広い人々に運動指導したいと思い、会社を立ち上げ今に至ります。

—26歳の若さで起業された時の思いを教えてください。

河崎 かっこよく仕事をこなすキャリアウーマンの姿に憧れていて、夢に向かううれしさや楽しさが大きく、特に不安はありませんでした。しかし子どもが小さいころは、仕事に穴を空けないようにと張りつめていた部分はありました。今も家事が手薄にならないよう頑張りすぎる時がありますが、家族が仕事を理解してくれているので助かっています。
—今後の目標を教えてください。

河崎 もともとスポーツ選手のトレーナーを目指していました。その道は厳しく、かなわなかったのですが、インストラクターとして運動を伝える相手が「選手」から「さまざまな」に広がり、今はとてもやりがいを感じています。今後は、障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しめるプログラムを作ったり、教室を開催していきたいです。また、起業後は仕事を通してのつながりを大切に、声のかかった仕事にチャレンジしてきました。今は、多くの指定管理者施設の管理を行うパブリックビジネスジャパンの副代表として、施設の管理運営責任者も務めています。各職場で女性スタッフが産休後も仕事に復帰し、活躍できる環境を作りたいと思っています。

輝きの軌跡

河崎一衣さんの
キャリアストーリー

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 1998年 | フィットネスインストラクターになり、スポーツクラブに就職 |
| 2000年
5月 | 第1子出産 |
| 2000年
10月 | 職場復帰 |
| 2002年 | NPO法人で介護予防事業に携わる |
| 2002年
3月 | 第2子出産 |
| 2002年
秋ごろ | 職場復帰 |
| 2005年 | (有)エイチスリーウェルネスを設立 |
| 2010年 | (株)パブリックビジネスジャパンの取締役副代表となる |

興味のあることに真剣に取り組んでください。多くの人と関わることで、いろんなチャンスが生まれます。

